

平成 27 年（2015 年）6 月那覇市議会定例会

一般質問発言通告書（1 日目）

平成 27 年 6 月 24 日（水）

※1 人当たり 15 分間（答弁を除く）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
1	宮 城 恵美子 (無 所 属) 質問方式 総括質問方式 (演壇・質問席)	1 健康行政について(ワクチン被害) 2 教育行政について	子宮頸がん予防ワクチン接種による副反応被害が報告されているが、どのように考えているか伺う 琉球・沖縄の歴史教育について (1) 1879 年に日本が琉球国を併合した「琉球処分」に関する明治政府の公文書が 2 通見つかった。136 年前と現在の日本政府の沖縄への対応について、当局の認識を伺う (2) 歴史教育、いわゆる「琉球・沖縄史」の教育現場での充実が必要ではないか。歴史教育では中城村の事例があり、那覇市においても歴史教育についての導入は可能ではないか、当局の見解を伺う 18 歳からの選挙権、主権者教育について (3) 改正公職選挙法では 18 歳から選挙権が付与されるが、子どもの頃から主権者教育が必要ではないかその見解を伺う。また、肯定する場合、取り組み方や内容等についてどのように考えているか伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

平成27年6月24日(水)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
2	金 城 敏 雄 (自 民 党) 質問方式 総括質問方式 (演壇・質問席)	1 保育行政について 2 行政指導について 3 監査委員の職務権限について	市長選挙公約(城間みきこの7つの公約)の一番目「待機児童ゼロに全力で取り組みます」としているが、今年度も保育定数の増員(多くなった原因など)したことについて伺う。 待機児童解消について (1) 現状(これまでの推移) (2) 解消に向けた取り組み(解決方法など) 第一種低層住居専用地域として用途地域指定されている地域において、砂販売所の事業に起因する騒音、振動、粉じん、悪臭等が発生し、居住環境が著しく損なわれていることについて (1) 「良好な住居の環境」(都市計画法第9条第1項)及び「良好な教育環境」について、那覇市はどのように行政指導をしているのか伺う (2) 城北小・城北中学校の保護者から意見がある。以下伺う 児童・生徒らが通学路(登下校又はクラブ活動)として利用している近隣の市道等を当該販売の業務に係る大型車両が通行するということで、子ども達を巻き込んだ交通事故の発生も懸念される 児童・生徒の学習環境に与える影響、安全確保に留意していただくよう要請。安全対策など 予算決算常任委員会の平成27年度那覇市一般会計補正予算(第1号)における質疑で、財務事務の処理が適切にされているということについて 職務権限について監査委員へ、監査委員の監査によって、財務事務の処理が適切かつ効率的に行われているかどうかを伺う

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		4 自治会活動 について	那覇市自治会集会所の建設及び改修等事業補助金について 地域共同体として自治会の育成及び推進を促進し、市政の円滑な運営を図るため、那覇市行政が必要と認める自治会の事務所及びその関連施設の要する経費に対し、「補助金」の交付基準の見直しと改正について伺う 【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、代表監査委員、関係部長、

一般質問（１日目） 平成 27 年 6 月 24 日（水）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
3	仲 松 寛 (新 風 会)	1 福祉行政について	(1) 第6次なは高齢者プランについて ① 第6次なは高齢者プランの背景と目的を伺う ② 同プランの基本的な考え方について伺う ③ 同プランの具体的な取り組みについて伺う (2) 認知症の国家戦略「新オレンジプラン」について伺う ① 「新オレンジプラン」の概要について伺う ② 本市における認知症者数及び取り組みについて伺う (3) 第3次那覇市地域福祉計画及び地域福祉活動計画について ① 同計画の基本的な考え方と目標及び取り組みについて伺う ② 地域による支え合いのしくみをどのように構築していくのか伺う
	質問方式 一問一答方式 (質問席のみ)	2 失業対策について	若年層の失業対策について 県の労働力調査によると県内の完全失業率は、年代別で15～29歳の若年層が9.4%と最も高く、他の年代と比べて突出している。ついては、本市における若年層の失業対策の課題と取り組みについて伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長

一般質問（１日目） 平成 27 年 6 月 24 日(水)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
4	奥 間 亮 (自 民 党) 質問方式 総括質問方式 (演壇・質問席)	1 大嶺地域の旧那覇飛行場用地問題の解決について（那覇市保健センター複合施設建設事業について） 2 教育行政（電子黒板の導入と活用）について	今月、那覇市保健センター複合施設建設事業について、旧地主の方々、大嶺自治会、大嶺向上会（郷友会）、大嶺婦人会、大嶺さくら会（老人会）、そして大嶺青年会から、現在那覇市が進めている計画を中止し、総意を反映した計画を求める旨の陳情が新たに提出された。 那覇市は陳情内容を真摯に受け止め、旧地主や大嶺地域の皆様の総意を今一度確認した上で、対応すべきである。同陳情に関連することについて、以下伺う (1) 陳情内容に対する那覇市の見解と認識について (2) 事業の対象者について (3) 今の時点での旧地主の総意と大嶺地域の総意について (4) 旧地主の皆様のみならず、大嶺地域を挙げて、那覇市の現計画に反対をしているが、陳情を受けての今後の那覇市の対応について (1) 電子黒板の導入については、子ども達や現場の先生方からも好評であり、教育環境の充実に資するものと考える しかし、那覇市においては、中学校では全普通教室に配置されているものの、小学校では6年生の教室にしか配置されていない。1年生から6年生まで全普通教室に導入すべきである。見解を伺う (2) 一方で、電子黒板が配置されているにも関わらず、全然使いきれない先生方もいると、現場から声が上がっている 現場の先生方の職場環境や処遇についてもサポートしながら、電子黒板をさらに有効的に使えるようになるよう、先生方の研修等の充実を図るべきである。見解を伺う

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		3 観光行政について(ウォーターフロント、那覇西地域の整備について)	那覇市のウォーターフロント、那覇西地域(ビーチ、海岸、港などの水辺空間)をさらに整備し、那覇市の観光資源として、さらに活性化させるべきである また、波の上ビーチ及び波の上うみそら公園について、スポーツや音楽など様々なイベントをさらに誘致、開催できるよう整備してほしいと若者から多くの声が寄せられている。さらに機能的に整備し、活性化を図るべきである。見解を伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

一般質問（１日目） 平成 27 年 6 月 24 日(水)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
5	知 念 博 (新 風 会) 質問方式 総括質問方式 (演壇・質問席)	1 環境行政について 2 国保行政について 3 障がい者雇用について	県環境部は今 6 月定例会において大気汚染防止法の対象外で規制がなかった非飛散性アスベスト(いわゆるレベル 3)の解体工事前・後の届け出を義務付ける条例改正を行うようだが、本市におけるアスベスト飛散防止対策は、どのように実施されてきたのか。また、県の条例改正を受けて、今後どう取り組むのか伺う 去る 2 月 18 日付けで、一般社団法人沖縄県はり・きゅう・マッサージ師会と社会福祉法人沖縄県視覚障害者福祉協会より「はり・きゅう・あん摩マッサージ指圧施術費助成事業」の継続を要請する陳情が提出されている。本員もこの事業については復活すべきと考えるが、当局の見解と取り組みを伺う 本市の障がい者雇用の実績と取り組みについて伺う。採用が見送られているようだが、現在の状況はどうなっているのか。そして当局の今後の取り組みについて伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長

一般質問（１日目） 平成27年6月24日(水)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
6	古 堅 茂 治 (日本共産党)	1 新基地建設 問題、平和行政について	(1) 日本政府は、米国政府に沖縄県民の新基地建設反対の圧倒的民意を伝えていない。翁長知事、地元・稲嶺名護市長、県都・城間市長を先頭とした訪米活動は、私を含め那覇市議会5名も参加して、沖縄の圧倒的民意を無視する新基地建設の理不尽さと新基地建設阻止への県民の揺るぎない断固たる意思を米国の政府、国会議員、補佐官、関係者等に伝えた この米国への直訴活動に対し、菅官房長官は、「辺野古移設が唯一の解決策だということ」を認識して帰ってくるのではないかとやゆした発言をしている。訪米団の一員として猛奮闘された城間市長の菅発言に対する見解を問う
		2 L G B T ・ 性的マイノリ ティーターにつ いて	(2) 沖縄戦から70年の6.23慰霊の日、沖縄全戦没者追悼式が開催され、「平和宣言」が発信された 沖縄戦の歴史的教訓と実相、そして、人間の尊厳を何よりも重く見て、戦争につながる一切の行為を否定し、平和を求め、人間性の発露である文化をこよなく愛する心・沖縄の心を正しく後世に継承していくことが求められている。このことを市長部局、教育委員会ですらどう位置付けているか問う (1) 4月に電通が7万人を対象に実施した調査で、L G B T (レズビアン、ゲイ、バイセクシュアル、トランスジェンダー) 性的マイノリティーターについて回答した結果を問う (2) 7月19日の第3回ピンクドットの日に行う予定の「那覇市L G B T 支援宣言」の目的と支援強化への取り組みを問う (3) 本市がL G B T ・性的マイノリティーターの子ども達を把握している実態と、教育現場でその子ども達にどのように配慮をしているのかを問う

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		3 中心商店街のアーケードについて	(1) 中心商店街のアーケードの老朽化の現状と課題を問う (2) 問題解決への取り組みを問う
		4 文化行政について	1998 年に復活した、新しい年の平和、御万人の健康、長寿を祈るための首里城での新年の祝い事行事のために、琉球開闢の聖地・安須森御嶽(あすむいうたき)がある国頭村辺戸で水を汲み、首里城へ運び納める「若水献上役伝」が関係者の努力で 2014 年の年末から完全復活した。この取り組みへの見解を問う
		5 道路行政について	首里りうぼうに向かって左側、市道石嶺線から久場川団地、金秀スーパー側につながる里道の早期舗装整備を問う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

一般質問（１日目） 平成 27 年 6 月 24 日(水)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
7	久 高 友 弘 (自 民 党) 質問方式 一問一答方式 (質問席のみ)	換地処分を糾 す会の清算金に ついて	(1) 換地処分を糾す会の 9 人の方々と清算金 についての話し合いを何回やってきたか伺 う (2) 行政不服審査法について、県及び国の裁決 の期限を伺う (3) 那覇都市計画地区、土地区画整理施行地内 での業者による建売住宅販売の例があるか 伺う (4) 区画整理地区内の建売住宅建築と地区外 の建売住宅建築の違いを伺う。また、建売業 者への役所からの指導のあり方を伺う (5) 建売住宅を譲り受けた換地を糾す会が許 可申請（副申）の誓約書を提出して、許可庁 の承認を受けたか伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長

一般質問（１日目） 平成 27 年 6 月 24 日(水)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
8	金 城 眞 徳 (新 風 会) 質問方式 総括質問方式 (演壇・質問席)	1 県道 241 号 線宜野湾・南 風原線拡幅整 備工事につい て 2 いじめ防止 対策について	首里平良町から儀保交差点に向けて拡幅工事が進んでいるが、橋脚部分で止まっている。この県道 241 号線昭和橋と、その近隣の工事改修の概要を伺う 市内小中学校でいじめ問題は、どんな状況にあるのか。また、教育委員会への報告件数について伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長